

# 伊万里西松浦地区グリーンな栽培体系推進協議会

(佐賀県伊万里市(南波多地区、大川地区、松浦地区))

R3補正  
R4当初

50

## 背景・課題

本地域は県内で有数の施設日本なし及び施設ぶどうの産地である。施設ナシにおいては、収穫期直前のハダニ類防除の化学農薬散布の削減と除草に係る作業時間の削減が課題となっている。

また、施設ブドウにおいても、除草に係る作業時間の削減が課題となっている。

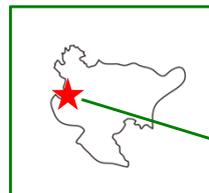
## 成果目標と達成状況

当該地域において取組の無いハダニ類の天敵導入（施設日本なし）および自律走行無人草刈機の実証（施設日本なし、施設ぶどう）を行い、環境負荷低減及び省力化について検討した。

## 取組の成果

R4年度はハダニの発生量が多く、多数の施設ナシ園で追加防除を実施した一方、ハダニ類の天敵導入を行った実証園では、ハダニ類の生存数は低い水準で推移し、化学農薬の散布回数は当地区の栽培指針と同じであり、追加防除は必要なかった。

自律走行無人草刈機については実証を行った結果、除草作業時間は慣行と比較して8割以上削減され、大幅な省力化につながる事が確認できた。



伊万里市

## 構成員

伊万里市農業協同組合、伊万里農林事務所西松浦農業振興センター

## 品目

日本なし、ぶどう（施設）

## 栽培マニュアル・産地戦略

グリーンな栽培体系  
への転換サポート  
/ 佐賀県



<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji/0398043/index.html>

### ●自律走行無人草刈機導入方法

#### ①エリアワイヤーを設置

※最大作業エリアは30a/1か所



※写真はイメージ図。  
実施園地は凹凸に対応し設置。

#### ②充電ステーションを設置



#### ③アプリで機器管理



#### 1. 省力効果の検証

- 除草作業時間が平均**8割以上削減**

#### 2. 除草効果の検証

- 導入14日後には園全体の除草を完了
- 除草後も一定の草丈をキープ

※試験設置約1カ月期間実績

使用機器：和同産業株式会社

□ボモアKRONOSMS-300

## 普及に向けた取組

施設日本なしにおけるハダニ類の天敵導入については、効果は認められたものの天敵資材が高額であるため、導入コストの負担を低減することが大きな課題である。

自律走行無人草刈機については、実証農家をはじめ複数の農家が導入を検討しており、今後は導入に向けた支援を行う。ただし、イノシシ被害が多い樹園地ではイノシシによるワイヤー破損が発生する可能性があるため、導入の際には園地環境を把握し、必要に応じて対策を講じて推進を図る。

## 問い合わせ先

伊万里西松浦地区グリーンな栽培体系推進協議会  
事務局：伊万里農林事務所西松浦農業振興センター  
TEL：0955-23-5128